

パークホームズ四條河原町

Park Homes Shijo Kawaramachi

No. 06-031-2023作成

新築

集合住宅/その他(寺院)

発注者	三井不動産レジデンシャル株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO2技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB			
設計・監理	株式会社熊谷組関西一級建築士事務所	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
施工	株式会社熊谷組 関西支店	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

寺院の記憶を継承し、新しい歴史を創る

計画概要

本計画は阪急京都線京都河原町駅から徒歩3分の敷地に、「寺院の建替」および「定期借地権付きの分譲マンション(81戸)」の複合建築物を建設するプロジェクトである。

デザインコンセプト

400年の歴史ある寺院を継承すべく「ベンガラ色の門屋」「銘入り瓦を焼き直して再現」「参道風に設えたアプローチ」等、既存の寺院がもつ特色ある意匠をデザイン・コードと捉え基壇部の構成要素として取り入れた。

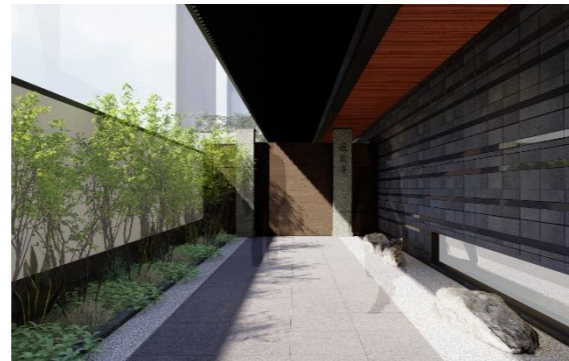
上層階の意匠は水平性を強調したデザインで統一。基壇部と連続性を持たせ、街並みに配慮した落ち着いた色彩のタイル・鉄といった現代の素材と左官材・木目調の軒天など京都らしい「和」を感じる要素を組み合わせ、複数要素が複合された佇まいを意図した。



外観イメージ



門屋イメージ



寺院入りロイイメージ



アプローチイメージ



共用部イメージ

ランドプラン

奥行きが深い敷地形状を活かし、道路からの引きを十分に確保した配棟計画とすることで周辺環境への圧迫感を軽減した。さらに京都の在来種をベースとした植栽と左官塗装を施した境界塀を設えアプローチ全体を参道風にデザインしている。

環境配慮事項

①ZEH-M Oriented

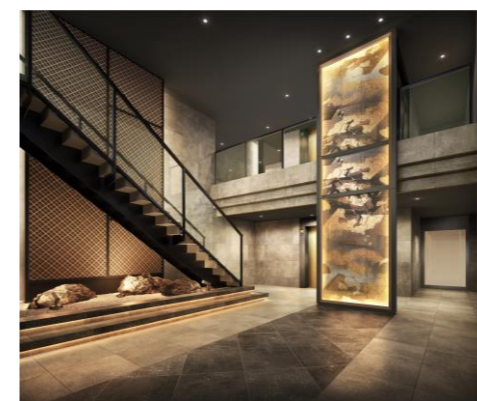
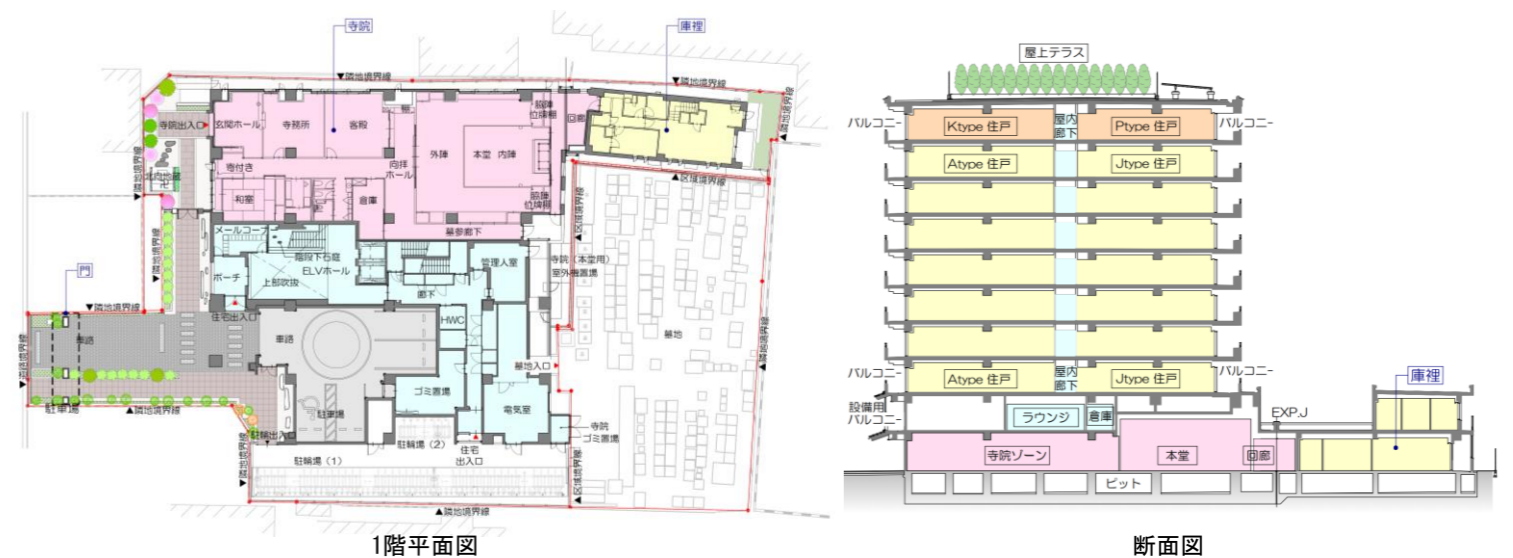
本計画はZEH-M Orientedの評価を住棟・全住戸(寺院住戸含む)を取得した。外壁平均熱貫流率(UA値)は0.32、一次エネルギー削減率(再生可能エネルギー設備を含む)は37%を達成。快適でサステナブルな住環境を実現した。

②外皮性能

住戸外壁廻りに高性能断熱材を施工するとともに、開口部はA12のLow-e複層ガラスを採用。住環境への配慮と外皮性能向上を両立した。

③一次エネルギー消費量削減

LED照明、潜熱回収型高効率給湯器、人感センサー付照明設備、節湯水栓、太陽光発電設備等の省エネに配慮した設備を多数実装するとともに、主たる洋室にも温水式ガス床暖房設備を設置した。



共用部イメージ



屋上テラスイメージ



BELS評価書

設計担当者

統括：塩川武/設計責任者：井塚 通浩、意匠：鈴木 大・平松 晴香/構造：高橋 伸輔
/設備・電気：檜垣 龍壽・矢田 悠生・佐久間映実

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出 (豊かな屋上庭園・京都の在来種を用いた植栽計画)
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮 (瓦屋根の2段庇による京都らしいデザイン・寺院のデザインコード踏襲)
- LR1. 2. 自然エネルギー利用 (太陽光発電設備)
- LR1. 3. 設備システムの高効率化 (LED照明・エコジョーズ)
- LR2. 1. 水資源保護 (節水型機器)

建物データ	省エネルギー性能	CASBEE評価	
所在地	品確法省エネ等級	Aランク	
竣工年	断熱等性能	BEE=1.9	
敷地面積	一次エネルギー消費	CASBEE京都	
延床面積	BEI値	2018年度版	
構造	ZEH-M Oriented	等級5	
階数		等級6	
		0.6	